

令和 8 年度 第 3 回 6 月定例総会 会議録（要旨）

1. 開会・報告事項

- 開会宣言・出席状況報告
 - 委員 5 名、推進員 2 名が出席。会議規則第 6 条に基づく定足数に達したため、第 3 回 6 月定例総会を開会した。
 - 会議録署名委員として、3 番・坂井委員、4 番・時田委員を指名した。
 - 本定例総会の会期は、本日 1 日間と決定した。
- 事務局報告
 - 会長および事務局からの特段の一般報告事項はなし。

2. 議事（案件別の審議）

- 議案第 4 号：農地法第 3 条の規定による許可申請について（所有権移転）
 - 事務局説明要旨：
 - 譲渡人：〇〇 氏、譲受人：〇〇 氏による所有権移転である。
 - 対象地：宇検村田検〇〇番地（登記簿・現況ともに畑）。
 - 面積：357 平方メートル。
 - 申請理由：売買契約によるもの。現地確認（担当：坂井委員）を行ったところ、現在はいつでも工作可能な状態である。譲受人は隣接地で果樹を栽培しており、本対象地においても同様に果樹（たんかん、津之輝等）を栽培する意向である。
 - 質疑・応答・意見：
 - 委員：隣接する土地を耕作している組合が隣の木も管理するのか確認したところ、果樹を植えるとのことであった。写真の防風林の左側が果樹園になっているが、それと同じように果樹栽培を行うという理解でよいのか。
 - 事務局：その通りである。
 - 審議結果：
 - 質疑なしと認め、採決の結果、全員挙手により満場一致で許可することに決定した。
- 議案第 5 号：農地法第 3 条の規定による許可申請について（所有権移転）
 - 事務局説明要旨：
 - 譲渡人：〇〇 氏、譲受人：〇〇 氏による所有権移転である。
 - 対象地：宇検村田検字土手原〇〇番地（登記簿・現況ともに畑）。
 - 面積：330 平方メートル。
 - 申請理由：売買契約による土地取引。対象地は中学校の道路から右側に入った住居の裏手に位置する。農業委員による現地確認の写真の通り、耕運や除草剤散布が定期的に行われており、いつでも使用できる状態で管理されている。譲受人は取得後、速やかに野菜を栽培したいとの意向である。
 - 質疑・応答・意見：
 - 委員：対象地は家（〇〇氏宅）のすぐ後ろ側であり、十分に管理されていてすぐに畑として使える状態であるため、特に問題はないと考える。

- 審議結果：
 - 質疑なしと認め、採決の結果、全員挙手により満場一致で許可することに決定した。
- 協議事項：担い手への農地集積に関する打ち合わせ
 - 事務局説明要旨：
 - ○○さんの畑（2筆）：現在、譲受や利用に関する具体的な話が進んでいない。借受けや購入を希望する者がいれば情報を共有されたい。
 - 湯湾の土地：1筆は○○氏への賃貸借が内定し、現在手続きを進めている。残り1筆（約1,100平方メートル）が空いている状態であるため、借受けや購入の希望者があれば事務局まで連絡されたい。
 - 活動報告への記録：本件のような農地流動化・集積に関する話し合いは、農業委員の活動点検報告（記録簿の「2-(5)-う」）の対象となり、ポイントとしてカウントされるため、各自必ず実績を記載すること。
 - 農地価格の動向：田検地区における直近の3条申請（売買）では、概ね平米あたり300円から500円程度で取引が行われている。

3. その他・閉会

- その他の連絡事項
 - 委員の任期満了と臨時総会について：
 - 現農業委員の任期は7月19日をもって満了となる。
 - これに伴い、新委員による臨時総会および定例総会を7月21日（火）16時より「結の館」で開催する。当日は朝から村長による辞令交付を行い、臨時総会にて会長・副会長の選任、および推進委員への辞令交付を行う。
 - 総会終了後、新旧委員および推進員、事務局を交えた交流会（送別・歓迎会）を「辰巳荘」にて開催する。旧委員への出席要請を含め、追って文書にて通知する。
 - 新体制の状況報告：
 - 新たな農業委員18名については、議会の同意を得て決定している。
 - 推進委員（定数2名）のうち1名は確定しているが、残り1名について、6月24日までの公募期間内に応募がなかった。現在も未決定の状況であるため、適任者の情報があれば事務局まで提供されたい。
- 意見交換・要望
 - 委員：新たに就任する農業委員や推進委員の中には、具体的な業務内容を把握していない者も多い。最初の段階で、どのような仕事をすべきか（農地パトロール等の基本業務に加え、地域の道路や山林の枝片付けといったボランティア・地域貢献精神も含め）徹底した説明や研修を行うべきである。一定の報酬を得ている以上、地域に貢献する意識を持ってもらうよう、やんわりと、しかし明確に伝えてほしい。
 - 事務局：指摘の通りである。新任委員が多い体制となるため、支給される冊子や研修会を活用し、業務内容を一つずつ丁寧に分かりやすく説明し、しっかりと体制を整えていく。
- 退任委員挨拶
 - 今期をもって退任する堺委員より、15年間の在任期間に対する謝辞と、農業委員を通じて多くの人と関わりを持てたことへの感謝が述べられた。

- 閉会宣言

- 以上をもって本日すべての議事日程を終了し、令和 8 年度第 3 回 6 月定例総会を閉会した。